

防001	項目名	総合防災対策事業費
------	-----	-----------

主要な施策	総合防災対策費	ページ	26
-------	---------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)	
当初予算額	6,554

補正予算額	377
-------	-----

予算流・充用額	△ 42
---------	------

最終予算額	6,889
-------	-------

本年度決算額	5,529
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	872
地方債	0
その他	0
一般財源	4,657
計	5,529

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

<p><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】危機対策係・消防防災係 0857-20-3127.20-3118  【9次総の施策体系】3301  【予算計上の経過】  予算事業別概要目次  当初予算・P21（防001）</p> <p>【事業の概要】  災害を未然に防ぎ、発生時の被害を最小限に食い止めるため、総合的に防災体制を整備する必要がある。  また、地域における防災体制の整備強化を行うことにより、災害時の被害軽減が可能となるため、住民に対する防災意識の啓発と防災情報の提供を強化していく必要がある。</p> <p>① 住民への防災情報伝達  災害時における住民への情報伝達手段について、多種多様な方法により情報の発信を行い、住民への情報提供を行う必要がある。（緊急速報メールによる避難時等の発信放送等）</p> <p>② 地域防災計画、総合防災マップの活用  地域防災計画、総合防災マップを活用し、防災意識・防災体制の強化を図る。</p> <p>③ 災害時応援協定都市との情報交換  災害時において相互応援協定締結都市と情報の共有を行い、災害時の連携強化を図る。</p> <p>【事業の成果】  1 防災ハンドブックの作成・全戸配布  2 地区防災マップ作成助成（6地区）  3 災害時応援協定の新規締結（8件）  4 市職員参集システムの運用、とっとり地域ぼうさいメールの導入  5 鳥取大地震70周年防災フォーラムの開催</p> <p>【今後の課題・方向性】  より効果的に災害対応が行えるように、随時見直しを実施していく。</p>
--

(参考)	
前年度決算額	13,027

評価結果	今後も効果的な防災情報伝達手段を用いて、より迅速に、より多くの住民に防災情報が伝達できるよう努めていく。また、住民自らが作成する地区防災マップのような効果的な防災意識の啓発を行っていく。
------	---

防002	項目名	自主防災活動補助金
------	-----	-----------

主要な施策	総合防災対策費	ページ	26	所属名
-------	---------	-----	----	-----

年度	H25
----	-----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

(単位:千円)	
当初予算額	3,000

補正予算額	700
-------	-----

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,700
-------	-------

本年度決算額	3,299
--------	-------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	436
	地方債	0
	その他	1,700
	一般財源	1,163
計	3,299	

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	1,700
その他	0

### 事業の概要

【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127

【9次総の施策体系】3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 6月補正・P5（防001）

【事業の概要】  
 （一財）自治総合センターのコミュニティ助成事業の地域防災組織育成事業を活用して、自主防災組織の育成、活動の充実、強化を図る。  
 平成25年度より新たに鳥取市地域コミュニティ育成支援事業に協働による防災力向上事業を追加し、地域の防災力の向上を推進する。

【事業の成果】  
 ・コミュニティ助成事業〔自治総合センター〕  
 明德地区自主防災会連絡協議会  
 ・地域コミュニティ育成支援事業〔鳥取市〕  
 16地区（湖山西、浜坂、豊実、神戸、富桑、城北、青谷、稲葉山、面影、河原、明德、宮下、修立、米里、遷喬、日置谷）

【今後の課題・方向性】  
 今後もコミュニティ助成事業を活用し、地域防災組織の育成、活動の充実・強化に努める。  
 また、平成27年度までの地域コミュニティ育成支援事業を推進し、すべての地区で防災力向上が図れるよう努める。

(参考)	
前年度決算額	2,300

評価結果	今後もコミュニティ助成事業を活用し、地域防災組織の育成、活動の充実・強化に努める。 また、平成27年度までの地域コミュニティ育成支援事業を推進し、すべての地区で防災力向上が図れるよう努める。 平成26年度から3年間、自主防災会資機材整備補助金事業により地域防災力向上を図る。
------	---

総務部防災調整監  
危機管理課

防003	項目名	避難案内板修繕費
------	-----	----------

主要な施策	総合防災対策費	ページ	26
-------	---------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127

【9次総の施策体系】3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P22（防003）

【事業の概要】  
 避難案内板の設置、適切な管理により、住民が平常時から避難場所としての認識を持ち、非常時の円滑な避難行動に繋げることを目的に市沿岸部を中心に整備を図る。

【事業の成果】  
 一時避難場所等に設置してある避難所案内板のうち老朽化したものを修繕し、案内板が設置されていない避難所・避難場所へ必要に応じて設置を行った。  
 ・案内板新規設置 24箇所  
 ・海拔表示新規設置 17箇所

【今後の課題・方向性】  
 既設避難誘導板の点検、設置されていない場所の確認を行い、必要に応じて修繕・整備を図る。

(単位:千円)

当初予算額	4,836
補正予算額	△ 945

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,891
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	3,537
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	1,381
地方債	0
その他	0
一般財源	2,156
計	3,537

(参考)

前年度決算額	5,583
--------	-------

評価結果	既設避難誘導板の点検、設置されていない場所の確認を行い、必要に応じて修繕・整備を図る。
------	---

防004	項目名	防災行政無線維持管理費
------	-----	-------------

主要な施策	総合防災対策費	ページ	26
-------	---------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	諸費

【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127

【9次総の施策体系】3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P22（防004）

【事業の概要】  
 災害時の情報伝達手段である防災行政無線を適切に管理する。

【事業の成果】  
 1 防災行政無線、その他防災対策用通信設備の維持管理  
 2 防災行政無線戸別受信機の修繕・購入

【今後の課題・方向性】  
 老朽化しているアナログ防災行政無線を適切に管理し、運用に支障が無いように努めるとともに、デジタル化に向けての無線のあり方を検討していく。

(単位:千円)

当初予算額	35,759
-------	--------

補正予算額	6,003
-------	-------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	41,762
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	66
その他	0

本年度決算額	41,353
--------	--------

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	4,069
	地方債	0
	その他	66
	一般財源	37,218
計	41,353	

(参考)

前年度決算額	34,622
--------	--------

評価結果	老朽化しているアナログ防災無線を適切に管理し、運用に支障が無いように努めるとともに、デジタル化に向けての無線のあり方を検討していく。
------	--

防005	項目名	消防救急無線整備事業費(地域の元気臨時交付金活用事業費)
------	-----	------------------------------

主要な施策	消防救急無線デジタル化整備事業費	ページ	42
-------	------------------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

会計名	一般会計
款	消防費
項	消防費
目	常備消防費

(単位:千円)	
当初予算額	577,389

補正予算額	0
-------	---

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	577,389
-------	---------

本年度決算額	577,389
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	577,389
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	577,389

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要	<p>【問合せ先】 消防防災係 0857-20-3118</p> <p>【9次総の政策体系】 3301</p> <p>【予算計上の経過】          予算事業別概要目次          当初予算・P23 (防006)</p> <p>【事業の概要】          全国の消防救急無線は、総務省の電波法関係審査基準改正等により平成28年5月末までにデジタル化することが規定された。          これを受けて実施された電波伝搬調査において、東部消防局管内を無線カバーするには、現状の無線基地局数では無線が届かない地域が増えることから、新たな基地局を設置するよう調査結果が取りまとめられた。          このため、鳥取県東部地域に既設を含め基地局6局を設置するなど、平成25年度までに消防救急デジタル無線の設備を整備しようとするものであり、法的に義務化された消防救急無線のデジタル化に対応し、住民の生命身体財産を守る消防救急業務を円滑に行えるようにする。</p> <p>【事業の成果】          デジタル化整備工事〔実施主体：東部消防局〕          消防救急無線デジタル化に必要な用地の確保及び整備工事等に関する東部広域行政管理組合への負担金</p> <p>【今後の課題・方向性】          消防救急無線のデジタル化は平成25年度で完成。</p>
-------	---

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	消防救急無線のデジタル化が平成25年度で完成したため、事業を終了する。
------	-------------------------------------

防006	項目名	鳥取消防署東町出張所移転整備事業費
------	-----	-------------------

主要な施策	鳥取消防署東町出張所移転整備事業費	ページ	42
-------	-------------------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

事業の概要	
-------	--

会計名	一般会計
款	消防費
項	消防費
目	常備消防費

(単位:千円)	
当初予算額	126,100

補正予算額	△ 12,946
-------	----------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	113,154
-------	---------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	102,760
--------	---------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	97,600
その他	0
一般財源	5,160
計	102,760

【問合せ先】 消防防災係 0857-20-3118

【9次総の施策体系】 3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P24 (防007)

【事業の概要】  
 鳥取県東部広域行政管理組合東部消防局が、老朽化している木造の東町出張所を建替えるための移転・新築する用地を取得する。

【事業の成果】  
 鳥取市土地開発公社により旧鳥取県東町庁舎用地を取得し、既存建物解体後、用地売買契約を締結し、取得した。

【今後の課題・方向性】  
 消防局により、東町出張所の建替えを行う。

(参考)	
前年度決算額	0

評価結果	消防局が主体となり、東町出張所の建替えを行う。
------	-------------------------

防007	項目名	防火水槽整備費(単独)
------	-----	-------------

主要な施策	消防施設等整備費	ページ	42
-------	----------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	一般会計
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

【問合せ先】消防防災係 0857-20-3118

【9次総の政策体系】3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P24（防008）

【事業の概要】  
 地域内の水道管の管径や消火栓の配置状況等を考慮し、必要に応じて防火水槽を設置する。

【事業の成果】  
 防火水槽の新設（移設）青谷町露谷地内 耐震性40t

【今後の課題・方向性】  
 消防水利の状況等により、必要に応じて設置を行う。

(単位:千円)

当初予算額	5,000
-------	-------

補正予算額	△ 1,200
-------	---------

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	3,800
-------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	3,620
--------	-------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	3,600
その他	0
一般財源	20
計	3,620

(参考)

前年度決算額	4,341
--------	-------

評価結果	消防水利の状況等により、必要に応じて設置を行う。
------	--------------------------

防008	項目名	消防ポンプ車格納庫建設事業費
------	-----	----------------

主要な施策	消防施設等整備費	ページ	42
-------	----------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	一般会計
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

【問合せ先】 消防防災係 0857-20-3118

【9次総の政策体系】 3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 6月補正予算・P5（防002）

(単位:千円)

当初予算額	4,557
補正予算額	53,354
予算流・充用額	0

【事業の概要】  
 消防格納庫の中には、建設から50年近く経過して老朽化しているとともに、格納庫が狭小であるため、新型の消防ポンプ車が格納できない施設がある。老朽化している格納庫を整備することにより、今後の消防ポンプ車の配備に備えるとともに、待機場所を整備することによる出動時間の短縮により、被害の軽減を図ることができる。

最終予算額	57,911
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

【事業の成果】  
 東郷分団消防格納庫の建替。  
 平成23年度 1,310千円  
 平成24年度 17,010千円  
 平成25年度 12,104千円  
 (翌年度繰越額 45,683千円)

本年度決算額	12,104
--------	--------

【今後の課題・方向性】  
 建設年次等を勘案し、計画的に建替えを行う。

区分	決算額	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	11,800
	その他	0
	一般財源	304
計	12,104	

(参考)

前年度決算額	17,010
--------	--------

評価結果	建設年次等を勘案し、計画的に建替えを行う。
------	-----------------------



防009	項目名	消防ポンプ車購入費
------	-----	-----------

主要な施策	消防ポンプ等購入費	ページ	42
-------	-----------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H25
----	-----

### 事業の概要

会計名	一般会計
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

【問合せ先】 消防防災係 0857-20-3118

【9次総の政策体系】 3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P25（防010）

【事業の概要】  
 消防団の消防ポンプの中には、配備から20年以上経過しているものがある。老朽化により、火災時に支障が出ることがないように、計画的に消防ポンプを更新することにより、作業効率の向上を図り、火災時等における被害の減少を図ることができる。

【事業の成果】  
 ・消防ポンプ車の更新：神戸分団（H4年度購入分）  
 ・小型ポンプの更新：倉田分団（H2年度購入分）

【今後の課題・方向性】  
 購入年度や出動形態を勘案して、計画的に消防ポンプを更新するとともに、適切な管理運用を行う。

(単位:千円)

当初予算額	21,018
補正予算額	△ 977

予算流・充用額	0
---------	---

最終予算額	20,041
-------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

本年度決算額	20,030
--------	--------

区分	決算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	18,900
その他	0
一般財源	1,130
計	20,030

(参考)

前年度決算額	18,202
--------	--------

評価結果	購入年度や出動形態を勘案して、計画的に消防ポンプ車を更新するとともに、適切な管理運用を行う。
------	--